

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	らいおんハートからだの児童デイサービス申込		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 3日		～ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の利用スペースが広く、スペースが確保されている。	主として、重症心身障害児を対象とする事業所であり、ベット等のスペース確保や清潔で過ごしやすい県境設備を整えております。	障害特性に応じた、バリアフリー化や環境整備により務めて参ります。
2	児童発達支援・放課後等デイサービスと多機能型の事業所であり、様々な年齢と交流が出来る。	生活年齢や発達年齢に沿った活動プログラムを日々提供をしております。	室内活動だけでなく、外出等の活動も今後検討しております。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・入浴への対応環境設備の不足	・環境設備上、機械浴等の対応ではなく、マンパワーでの入浴支援を実施しております。インシデントやアクシデント等に繋がらないように日々努めております。	・各利用者様に適した入浴介助方法を共有しながら、安心安全のサービスが日々行える様に務めて参ります。
2	・保護者会等の企画が少ない。	・保護者会や懇談会での交流の場が少なく、送迎時や面談時・支援会議時での交流や情報共有が多いのが現状です。	・保護者の方が、些細な事をいつでも相談しやすい環境を整えていきます。
3			

